

マイサークル

若葉琴の会

201

～楽しく若々しく、心身を活性化～

- 日時／毎月水曜日 13:30～15:30
- 場所／深谷公民館



▲大正琴

若葉琴の会（琴伝流大正琴）は、深谷公民館を拠点として週1回の練習を行っています。楽器は持ち運びが容易で親しみやすく、懐かしいメロディーに乗ってリズムカルに指を動かすことは、心身の活性化を促し若々しさを保つ上で、とても有意義な活動の一つと言えるでしょう。

地区の公民館まつりには、懐かしい唄や童謡を演奏し、会場からは楽しそうな歌声も聞こえてきます。また、市内の保育園や福祉施設にも、ボランティア活動の一環としてお伺いさせていただき、大正琴に触れたり一緒に歌ったりして楽しいひとときを過ごしていただけるよう努めています。

なお、地域づくりを支援する「やる気隊」にも登録していますので、市を通してお気軽にお声掛けください。

ぜひ、大正琴に触れてみませんか！ 皆さまのおいでを心よりお待ちしております。

☎若葉琴の会
代表 佐藤 芙美子 ☎24-5365

市民文芸

応募方法

一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

菊日和夫唱随の日向ぼこべットの犬と猫も加わる 大野 一生
白石に今は聞かれぬ土地ことばひとつ読むた 阿部みさ子
び思ひにふける 阿部みさ子
くりかへす話なれども相槌をうてばわが母鏡 鈴木 和江
舌になる 阿部みさ子
いつの日か亡夫に寄り添い永眠の碑の丘より 石田みどり
一望蔵王の山なみ 山田 濱
ガマズミの赤きつばら実かざりたる介護施設も秋深みゆく 山田 濱
さやかなる空に秋たつ雲ありて日陰にコスモスゆれて咲きおり 佐藤 すみ
命日に帰省せし息子はさり気なく金一封を供えてゆきぬ 阿部はぎの
雪吊りのニュース聞きつつ来春の縄を解く日に思いをはせる 四電 英夫
口切りの鳴る松風を聞き乍ら一座相和し喜びとなる 斎藤 典子
葉一枚又一枚と降り積むを踏みしめ歩く遊歩道かな 遠藤 行夫

【評】一首目、「日向ぼこ」のひとつときを享受する作者。背景に祈りがある。
二首目、最近刊行の「白石地方の言葉」を読まれてのお作。結句に作者のよき昔日を読み返す思いだ。
三首目、ご母堂のよろこぶお姿をよく見届けておられる。

俳壇

遠藤 秋 尾 選

若き日の母の日記や一葉忌 山家 弘子
校舎から弾ける笑いある小春 寺崎 悦子
高からず群を解きつつ白鳥来 服部 忠孝
親友の逝きし知らせや初時雨 制野 リエ
一族の長老となり年惜む 阿部はぎの
溪流に色を浮べて紅葉散る 岩松 隆志
鄙びたる岫々温泉の溪紅葉 高子うこん

柳壇

四電 英夫 選

一人居を癒すサザンカ雨の中 高橋 要一
幼子が指差す先の初紅葉 大庭 良子
終い草積む牧人に冬茜 沼田伊久俊
染め尽くす夕日の中の小守柿 斎藤 典子

【評】明けましておめでとうございませう。皆さまに毎月投稿いただき、ありがたく思っています。本年もよろしくお願ひします。
短歌、川柳、俳句と、すべてに投稿されている方も多しと思ひますが、一つのジャンルに絞って投稿してみるのは面白いかなと思ひます。これからのより良い作品がたくさん投稿されることを楽しみにしたいと思います。
俳句の初心者講座を、毎月第一日曜日の13時からふれあいプラザで開催しています。どうぞお気軽にご参加ください。

【評】一句目、釣った魚を手土産にするはずだったのが、「肴」に変わってしまった。手間と時間の無駄のようだが、そこが釣り人の楽しみというところ。
二句目、おごつてもらったからには、せめて恩返しは聞いてあげなければ。相手もそれを期待しているのだから。
三句目、資源の少ない日本だが、ゴミだけは増え続ける。物を作るのと同じように、ゴミを減らす努力もなければ、ゴミ列島にもなりかねない。

【評】一句目、釣った魚を手土産にするはずだったのが、「肴」に変わってしまった。手間と時間の無駄のようだが、そこが釣り人の楽しみというところ。
二句目、おごつてもらったからには、せめて恩返しは聞いてあげなければ。相手もそれを期待しているのだから。
三句目、資源の少ない日本だが、ゴミだけは増え続ける。物を作るのと同じように、ゴミを減らす努力もなければ、ゴミ列島にもなりかねない。

市内イベント掲示板 (1月1日～2月5日) (※一花打ち上げ)

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
～1月21日(月)	9:00～16:00	弥治郎こけし初挽き奉納作品展	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	22頁掲載
1月 1日(祝)	6:30～7:30	初日の出を拝む会	白石城天守閣	無料	白石城管理事務所 ☎24-3030	
1月 2日(水)	10:00～	弥治郎こけし初挽き	弥治郎こけし村	入村無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	22頁掲載
1月 7日(月)	11:00～13:00	七草の会	武家屋敷「旧小関家」	大人200円、高校生以下100円 ※P24の無料券を持参の方は無料	博物館建設準備室 ☎22-1343	24頁掲載
1月 7日(月)	11:00～	新春を寿ぐ市民の集い	パレスリゾート 白石蔵王	参加費3,000円 ※受け付け終了	総務課秘書係 ☎22-1333	
1月12日(土)	10:30～13:00	第5回冬の検断屋敷まつり	小原検断屋敷	見学無料	小原公民館 ☎29-2031	24頁掲載
1月13日(日)	10:00～ ※受け付け開始9:00	成人式	中央公民館	入場無料	中央公民館 ☎26-2453	
1月13日(日)	9:00～	碧水園舞台びらき	碧水園	入場無料	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	24頁掲載
1月19日(土)	10:00～11:30	定期リサイクル教室 [牛乳パックの調味料スタンド・食卓セット、ペン立て作り]	いきいきプラザ	参加無料 ※材料持参、申し込み必要	いきいきプラザ ☎22-1635	24頁掲載
1月20日(日)	10:00～15:00	碧水園初釜「新春茶会」	碧水園	お茶券 1,000円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	24頁掲載
1月26日(土)	8:30～12:00	いきいきプラザフリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 ※出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	24頁掲載
1月27日(日)	8:45集合	第46回新春囲碁・将棋大会 ※申し込み締め切り1月17日	中央公民館	参加費1,200円 ※中学生以下は600円	中央公民館 ☎26-2453	33頁掲載
1月27日(日)	13:30～ ※12:30開場	碧水園能普及公演「喜多流青年能」	碧水園	有料 ※観覧はお問い合わせ	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	24頁掲載
2月 3日(日)	10:00～	節分の会	武家屋敷「旧小関家」	大人200円、高校生以下100円 ※P24の無料券を持参の方は無料	博物館建設準備室 ☎22-1343	24頁掲載
2月 3日(日)	10:00～15:00	碧水園茶会	碧水園	お茶券400円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	

※そのほかのイベント情報などの詳細については、市のホームページをご覧ください。

国際コーナー

International Corner

日本人の飲酒のマナーと習慣

多くの国では、アルコールを飲む習慣があると思います。何かを祝うとき、悲しいとき、人生のステップアップのときなど、やはりアルコールを飲むことが多いでしょう。3カ月前、白石に来てすぐ、日本のお酒を飲んだとき、大事な習慣を学びました。それは、自分でお酒を注ぐのではなく、相手に注いでもらったり、仲間のグラスに注いだりすることでした。ビールでも日本酒でも、どんなお酒でもこれがマナーなんだと思いました。しかし、自分が生まれたオーストラリアでは、たとえ仲間同士で飲み会をしていても、パブで一人で飲んでいても、みんなは自分で自分のグラスにお酒を注ぐのが普通です。それから、オーストラリアでは、マナーの高い人だと周りの仲間に思わせたいなら、みんなの分のお酒を注ぎ、最後に自分のグラスにお酒を注ぐという習慣もありますが、それでも、日本の習慣と比べると少し寂しいことだと思うかもしれませんが、これがナチュラルなことです。でも、自分でお酒を注ぐのも良い点があると思います。

例えば、ゆっくり自分のペースで飲めることです。このため、レストランでは酔っぱらうお客さんはいません。パブでは酔っている人の姿は見ますが、レストランでは一度も見たことはなかったので、初めて日本に来た時、レストランで隣のお客さんが歩けないくらい飲んでいたのでビックリしました。さらにビックリしたのは、代行タクシーに迎えに来てもらうことです。なぜなら、私の国では、代行タクシーというものはないからです。飲み過ぎると、ナイトバスで家に帰ることができますが、車は次の朝まで動かさないので、やはり、代行タクシーは便利なものですね。

お酒を飲む習慣は、国によって本当に大きな違いがあると思います。しかし、人間がお酒の魅力にとことんまではまることは変わらないでしょう。私にとって今年初めて体験する東北の冬の寒さが少し怖いです。だから、今年は心を温めるために、蔵王の酒を飲もうかなと考えています。では、また来月！